

## 令和2年度事業報告書

令和2年5月1日から平成33年4月30日まで

(特定非営利活動法人 GEMBU)

### 1 事業の成果

当法人の令和3年4月30日現在の会員数は、正会員49名、賛助会員14名です。昨年度から10名ほど減少し、新規入会者もありませんでした。年々減少しておりますので、会員の数を増加する方法を引き続き検討していきたいと存じます。

植樹事業につきましては、コロナ感染症拡大の影響で今年度も実施いたしませんでした。植樹祭を実施できる場所につき、むつ市所有の山林（伐採後植樹していないところが多い）を植樹させてほしいとむつ市担当課に申し出たのですが、回答が得られないままとなっております。引き続き、むつ市との交渉を続けることと、よしの保育園の緑の幼年団との活動を来年度は行うことを計画しております。

今年度も植樹祭を実施しなかったことから、苗畑の苗を処理することができず、過密状態となってしまったことから、今年度もどんぐり拾いも実施しませんでした。

苗畑に関しては、今年も継続してパート2名を雇用し、育苗作業、ポット苗の作成などをしておりした。来期は現在のパートの方が辞めてしまわれるため、新たな人を雇用し、よりよい苗の育成、樹種の拡大に努めていく計画です。来年度からは、下北森林組合と協力をし、コンテナによる苗の育苗に挑戦する予定です。また、苗畑に近い赤川町に施設があるハートランドさくらの就労支援事業の利用については今年度も実施できなかったため、来年度以降で計画、実施していく所存です。

今年度は育樹祭を風間浦小・中学校で実施いたしました。

育樹祭については、来年度以降も引き続き、実施してまいります。

また、今まで植樹をしてきたところについて現在の成長具合を皆様にも確認していただくために、写真を撮ってアップロードすることを行う予定でしたが、今年度はコロナ等もあり、実施できませんでした。来年度にはなんか初夏のアップロードをしたいと考えております。

ホームページについては、整備しなおしましたが、まだ完全なものとは言えない状況です。皆様からのご意見も頂戴できれば幸いです。

当法人のもうひとつの事業である「鉄道文化遺産の保存」事業については、今年度も主だった活動は当法人としては行ないませんでした。

当法人の会員でもあるキハ保存会におかれましては、コロナ下におかれましても引き

続き活動をされ、地元で根付いた活動をされております。当法人と致しましても、引き続きできる限り協力をいたしたいと考えております。

ハマナスの苗の栽培及びハマナスの植樹及び赤川海岸清掃活動については、今年度は春の海岸清掃をコロナ感染症拡大の影響で中止しましたが、8月22日に海岸清掃を実施し、10月3日にはハマナス植樹祭を実施いたしました。これらの活動につきましては、今年度も公益財団法人地域開発研究所の助成金の採択を受けております。

来年度につきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響と、植樹場所が見つからない（むつ市から回答がない）ため、植樹祭の開催を予定しておりません。そのかわり、緑の幼年団との植樹を計画しております。ホームページでもご案内する予定ですので、ご確認ください。

なお、来年度には、認定NPO法人に申請する予定です。認定NPOとなりましたら、皆様にご報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大状況が収まらない現在、当法人の活動も、今までとは違った活動方法を見出すべき時に来ております。会員の皆さんと話し合いながら検討していきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表理事 佐賀 亮

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
ふるさとの森づくり事業	・ ポット苗作り関連	9月 ～ 11月	むつ市大字 田名部字斗 南が丘他	4名	会員、ボランティア 10名	
下北半島の活性化に寄与する事業	・ 赤川海岸清掃	8月22日	むつ市赤川海岸	10名	町内会,金融団,市役所,小・中・高等学校生徒 97名	166
	・ ハマナス植樹祭	10月3日	むつ市赤川海岸	12名	町内会,金融団,高校生等 36名	107